



～コーラーラブでは～

1. コーラーラブ会長バーノン・ジョーンズ氏より

「実験」とは、辞書によると「一連の行動を実施し、何かについて学ぶために注意して効果を観察する中での科学的なテスト」と定義されています。その定義の最後に「それは如何にうまくいくか、あるいは如何にうまくいかないか、を見ること」、とあるのは興味深いことです。「どんな結果になるかわからないと、新しいことをしようとしても同意が得られない」と言うのを何度となく耳にしてきました。一部の実験プロセスはある程度失敗してもその失敗が大きい時も小さい時もあります。すべての試みの最終結果は何がうまくいくか、だけでなく、何がうまくいかないかを認識すること。この情報が集められて初めて、うまくいかなかった部分を繰り返し、望み通りに改善することが出来るのです。その過程で多大な努力が必要ですが、ほんの僅かのことで求めている結果が得られるかも知れない。まずはやって見ることです。うまくいっている人がいる一方で想像通りにはいかなくて大変な思いをしている人もいます。でも少なくともやって見ているのです！ スクエアダンスの世界で新しいことに挑戦している人たちに褒めてあげましょう。

2. 実験的な講習・指導システムについて

前会長ベアリー・クラスパー氏及び役員会より

もう何年にもなりますが、コーラーラブはコーラーとクラブに新人募集・指導・継続のための新しいアプローチを試すことを奨励してきました。その結果、我々の活動を再度拡大したいなら新しい方法を模索する必要があるとの幅広い同意が得られました。ここ数年間、種々の新しいアプローチが提案され広く使われるようになりました。現在コーラーラブ刊行物で報告されたり、コンベンションのセッションで発表された試みが4つあります。

- ①短縮講習順序法はコーラーラブ特別委員会で作られ、2013年4月に機関紙で発表されました。従来のコールリストやプログラムの変更を必要としません。2014年の終わり頃豊富なサポート資料が出版されました。
- ②持続可能なスクエアダンスはジェリーストーリー氏がリーダーになって推進している新人集め、講習、そして脱落させないための方策で、新人に最も有効な参加の仕方や教え方を開発し、変革をリードし続けています。これは彼のアイオワ州での経験に基づいており、

より少ないコールを徹底的に教えて新人を初級段階で長く続けさせ、次に応用コールにより広く学ばせ定着成功率を向上させるものです。彼が「クラブ-50」と呼ぶ「修正された初心者用コールリスト」や、推奨する拡張応用の講習法を詳述した資料もあります。

- ③The NEST (ビギナーを育ててクラブに送り込む新しいSD普及法) はデイル・ベネット氏が提案した新人募集と講習法への根本的に異なるアプローチで、初心者一人一人が自分のペースで学習を進め、いつ新人を受け入れても先に進んでいるダンサーの学習に影響を与えない方法です。ベアー・ミラー氏はデンバーでこの方法をすでに使って成功を収めています。
- ④マルチサイクル(1年に何回も初心者講習する方法)はすでに何年間もコーラーラブで推奨されてきました。講習プログラムを1年1回以上繰り返すことのできるよう講習プログラムを工夫するものです。このような実験的講習システムに関する情報は次のURLから得られます：<http://tinyurl.com/clexperiments>.

3. 元会長ティム・マリナー氏より

クラブが直面する悩みや問題に関して多くの話を聞かされます。様々な原因から起こった問題が消え去ることはなく、解決するにはまず存在する問題を認識し、障害を取り除く方法探しを怠らないことです。現在議論されている共通の課題の1つは、「新たな指導方法」を見つける必要があるということです。もしあなたのグループで新人募集や退会防止がうまく行かない場合は、何かが変わる必要があります。そこでコーラーラブが推奨しているものの一つが「短縮講習法」です。12セッションを標準としていますがそれにこだわる必要がありません。最終的に新人を全MSコール習得という目的地に到達させる努力は変わりませんが、新人が数少ないコールで踊れるように、あまり使われない或いは類似の動きからなるコールの指導は先送りする方法です。残りのコールは、会員参加の例会でミニワークショップの形で通常のダンスの時間に教えればよく、その間にクラブ全体が新人に楽しさとサポートを与えることができれば、新人の講習とクラブ例会の間の溝を埋めることができます。その資料は上記のURLから得られます。あなたは今の指導方法を変えられると思いませんか？ これを試す余裕がないとは思えないのです。大事なことは、新人が辞めないようにするというより、クラブの楽しさに引き込み同じ仲間として扱うことでしょう。この指導方法は、講習を1年に何回でも必要な時に行うことができ、この方法を利用しているクラブはたくさんあり、高い定着率を達成しています。もしあなたがダンサー定着率に問題を抱えている場合は「短縮講習方法」を検討して下さい。ご質問は、marriner@juno.comに連絡してください。「短縮講習法」は非常に効果的な代替講習方法で、将来のため本当にやってみる価値があります。(文責 中川 裕)